

## 令和4年度 農山漁村振興交付金(都市農業機能発揮対策) 事業実施主体 評価一覧

### 1. 事業評価の実施

令和4年度に実施された「農山漁村振興交付金(都市農業機能発揮対策)」の事業について、「農山漁村振興交付金(都市農業機能発揮対策)実施要領」(令和4年4月1日付け3農振第2898号農林水産省農村振興局長通知)第15の3の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

### 2. 事業評価結果の総括

令和4年度に交付金事業を実施した19地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。  
その結果、優良と認められる地区が17地区、総合的に低調と認められる地区が2地区との評価結果となった。  
総合的に低調と認められる地区に対しては、重点的な指導、助言等を行う。  
また、今年度の評価対象ではないが昨年度に重点指導の対象となっていた1地区について、重点指導の結果を評価した。

### 3. 各地区の評価結果

20件(うち1地区は、今年度評価対象ではないが昨年度重点指導となっていた地区)

| 農政局等 | 都道府県 | 市町村        | 事業実施主体名            |    |    |    |        |    |    | 評価 | 評価コメント  |
|------|------|------------|--------------------|----|----|----|--------|----|----|----|---|
|      |      |            |                    | R1 | R2 | R3 | R4     | R5 | R6 |    |   |
| 本省   | 北海道  | 旭川市<br>当麻町 | オーガニックファーマーズ北海道    | /  | /  | /  | /      | /  | /  | /  | 令和3年度に事業は完了しているが、引き続きの重点指導対象となっており、今年度は昨年度の重点指導結果の報告のみ。 |
| 本省   | 東京都  | 八王子市       | 多摩地域都市農業共生協議会      | /  | ●  | ●  | ■      | /  | /  | A  | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。                                   |
| 本省   | 滋賀県  | 湖南市        | 株式会社チャレンジファーム      | /  | ●  | ●  | ■<br>▼ | △  | /  | C  | 総合的に目標の達成状況が低調と認められる。                                   |
| 本省   | 大阪府  | 大阪市        | 大阪市南部地域都市農業振興地域協議会 | /  | ●  | ●  | ■      | /  | /  | A  | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。                                   |
| 本省   | 大阪府  | 堺市         | 株式会社ふくのこ           | /  | ●  | ●  | ■      | /  | /  | A  | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。                                   |

|    |     |                   |                           |   |   |        |             |        |   |   |                       |
|----|-----|-------------------|---------------------------|---|---|--------|-------------|--------|---|---|-----------------------|
| 本省 | 大阪府 | 東大阪市              | ハッピークラブ                   | / | ● | ●      | ■           | /      | / | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 兵庫県 | 神戸市               | 一般社団法人KOBE FARMERS MARKET | / | ● | ●      | ■           | /      | / | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 東京都 | 中央区<br>台東区<br>調布市 | 合同会社GARP                  | / | / | ●      | ●           | □      | / | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 東京都 | 江東区               | 株式会社eff                   | / | / | ●      | ■           | /      | / | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 愛知県 | 知立市               | かきつ畑プロジェクト推進協議会           | / | / | ●      | ●           | □      | / | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 滋賀県 | 栗東市               | 栗東農のある暮らし協議会              | / | / | ●      | ●           | □      | / | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 大阪府 | 全域                | 一般社団法人大阪府農業会議             | / | / | ●      | ●           | □      | / | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 大阪府 | 南河内郡              | シンスリー株式会社                 | / | / | ●      | ●           | □      | / | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 滋賀県 | 守山市               | 株式会社フロリスト・コロナ             | / | / | ●<br>▼ | ●<br>▲<br>▼ | □<br>△ | / | C | 総合的に目標の達成状況が低調と認められる。 |
| 本省 | 福岡県 | 福岡市               | 株式会社Tryfe                 | / | / | ●      | ●           | □      | / | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |

|    |      |                    |                    |  |  |  |  |   |   |   |   |                       |
|----|------|--------------------|--------------------|--|--|--|--|---|---|---|---|-----------------------|
| 本省 | 大阪府  | 摂津市                | 大阪府摂津市             |  |  |  |  | ● | □ |   | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 神奈川県 | 小田原市               | 合同会社小田原かなごてファーム    |  |  |  |  | ● | ○ | □ | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 神奈川県 | 座間市                | 小田急電鉄株式会社          |  |  |  |  | ● | ○ | □ | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 東京都  | 国立市<br>国分寺市<br>三鷹市 | 株式会社エマリックにたち       |  |  |  |  | ● | ○ | □ | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |
| 本省 | 東京都  | 千代田区               | 一般財団法人都市農地活用支援センター |  |  |  |  | ● | ○ | □ | A | 総合的に目標の達成状況が優良と認められる。 |

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)  
重点指導 ▼・・・重点指導(通知) △・・・重点指導(結果報告予定) ▲・・・重点指導(結果報告済)

(注2) 「評価」の区分: A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

#### 4. 第三者機関の意見聴取

「農山漁村振興交付金(都市農業機能発揮対策)実施要領」(令和4年4月1日付け3農振第2898号農林水産省農村振興局長通知)第15の4の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

##### 【評価委員会 委員】

委員長:大江靖雄(東京農業大学教授)

委員:市田知子(明治大学教授)、加藤由紀子(北海商科大学非常勤講師)、木村宏(北海道大学教授)、森久美子(作家・拓殖大学北海道短期大学客員教授)

##### 【令和5年度評価委員会の開催概要】

###### 第1回評価委員会

- 1 日時:令和5年7月20日(木) 9:00~12:00
- 2 場所:農林水産省農村振興局第2会議室
- 3 議事概要
  - ① 令和5年度評価対象地区の評価方法について  
本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。
  - ② 令和5年度評価対象地区の評価及び取組状況について  
令和4年度に事業を実施した19地区の、取組概要、評価案及び評価が低調と認められる地区に対する重点指導案に関して説明し、質疑応答を行った。  
また、今年度の評価対象外ではあるが、昨年度に重点指導対象となっていた1地区の、重点指導結果に関して説明し、質疑応答を行った。
- 4 主な意見  
1人の事務局担当者に業務が集中しないよう、事業実施体制において適切に役割分担を行うべきではないか。

###### 第2回評価委員会

- 1 日時:令和5年8月8日(火) 9:00~10:45
- 2 場所:ホテルベルクラシック北見4階会議室(オーロラロイヤル)  
(本省web会場:農林水産省農村振興局打合せスペース)
- 3 議事概要
  - ・第1回評価委員会における質問への回答及び評価結果案  
令和4年度に事業を実施した19地区の評価案等に関して、了承を得た。  
また、今年度の評価対象外ではあるが、昨年度に重点指導対象となっていた1地区の重点指導結果に関して、了解を得た。
- 4 主な意見  
なし。

事業実施主体名: オーガニックファーマーズ北海道

令和5年7月14日作成

| 都道府県名<br>市町村名     | 事業採択<br>年度 | 取組概要  |
|-------------------|------------|---|
| 北海道<br>旭川市<br>当麻町 | R1         | 有機野菜市(マルシェ)を通じて、都市農業への理解を醸成し、飲食店や流通業者等とのマッチング等により、都市住民と共生する農業経営の基盤づくりに貢献する。 |

#### 1. 評価委員会での評価コメント、目標達成に向けた指導・助言等

実施体制はおおむね整備されているが、計画に基づく取組及び事業実績がC評価であることから、総合的な評価はC評価とした。  
コロナ禍によりマルシェの開催は中止せざるを得なかったため、当麻町の農家や農業団体と連携したインターネットショップでの販売をしたが、都市農業者と都市住民の交流及び都市農業と有機農産物への理解醸成は計画通りには進んでいないと思われる。  
今後は取組が効率的かつ円滑に実施され、事業が発展することを期待したい。

#### 2. 低調と評価された要因

コロナ禍によりマルシェの開催は中止せざるを得なかったために都市農業者と都市住民の交流及び都市農業と有機農産物への理解醸成は計画通りには進んでいないと思われるため。

#### 3. 目標達成に向けた方策

関係者団体と連携し、新型コロナウイルス感染症対策を実施の上、マルシェを開催し、都市農業者と都市住民の交流及び都市農業と有機農産物への理解醸成に努めること。

#### 4. 改善状況

令和4年度においては、関係団体と連携の上、マルシェを開催し、開催数及び集客数の実績についても達成できており、取組は十分改善されている。  
具体的には、旭川市や当麻町等において、マルシェを6回開催し、集客数は延べ1,790名となった。また、関係団体と連携の上、マルシェを共同開催することにより、都市農業者、共同開催先の団体関係者及び来場者と交流することができ、都市農業や有機農業の理解醸成だけでなく、様々な業種との交流の場を創出することができた。  
今後も都市住民の農業への理解醸成のため、都市部及び近郊でのマルシェの開催を検討している。

事業実施主体名:株式会社フロリスト・コロナ

令和5年7月14日作成

| 都道府県名<br>市町村名 | 事業採択<br>年度 | 取組概要  |
|---------------|------------|---|
| 滋賀県<br>守山市    | 令和3年度      | マルシェを通じて、都市農業への理解を醸成し、守山市の減農薬の農業を琵琶湖に関わる都市部の人たちに知ってもらおうとともに、都市部と守山市の農業者の交流を深め、今後の守山市の農業振興に貢献する。 |

## 1. 評価委員会での評価コメント、目標達成に向けた指導・助言等

計画に基づく取組がC評価であり、計画に定めた目標を達成しておらず、実施体制がC評価であることから、総合的な評価は評価をCとした。  
新型コロナウイルス感染症の影響により開催予定だったマルシェが中止となり、計画した取組が実施できなかったが、令和4年度の開催に向けて打合せを行うなど取組を継続している。  
今後は事業計画に基づく取組が効率的かつ円滑に実施され、事業が発展することを期待したい。

## 2. 低調と評価された要因

コロナ禍によりマルシェの開催は中止せざるを得なかったために都市農業者と都市住民の交流及び都市農業と有機農産物への理解醸成は計画通りには進んでいないと思われるため。

## 3. 目標達成に向けた方策

関係者団体と連携し、新型コロナウイルス感染症対策を実施の上、マルシェを開催し、都市農業者と都市住民の交流及び都市農業と有機農産物への理解醸成に努めること。

## 4. 改善状況

令和4年度においては、関係団体と連携の上、マルシェを開催したが、来場者数及び障がい者雇用数の実績について達成できていないため、取組のさらなる改善が必要と思われる。  
具体的には、草津市において、マルシェを2回開催し、集客数は延べ130名となった。また、関係団体と連携の上、守山市の梨を広く知ってもらうために、青果の梨をギフトボックスを中心に販売を行うほか、梨を使った加工品として、パン、マフィン等を開発し、梨の使い方をアピールした。  
今後も都市住民の農業への理解醸成のため、消費者ニーズを踏まえた加工品開発を行いながら、商品ラインナップを増やすとともに、継続的なマルシェの開催を検討している。